

広がる国際交流の輪

姉妹都市韓国ウルチン郡の小学生が御前崎市を訪問



- ① 両国の小学生が力を合わせた餅つき体験
- ② 握手を交わし友情を確かめ合う子どもたち
- ③ 市役所を訪れたウルチン郡の訪問団と市関係者

1月14日、姉妹都市である韓国ウルチン郡の小学生20人が、御前崎市を訪れ、市内小学生と餅つきなどを通して交流を深めました。ウルチン郡の小学生の訪問は、姉妹都市締結後、初めてのことで、姉妹都市締結は、平成21年8月4日、ウルチン郡庁を会場に行われました。経済、観光、文化、教育などあらゆる分野の交流を通じて、お互いのまちの発展を図ることを目的としています。

ウルチン郡訪問団を出迎えた澤入副市長は、「小学生同士の交流を通じて、今後も良い関係が続いてほしい」と歓迎しました。

御前崎保健センターでの交流会では、植田麻里菜さん（御前崎小6年）が、「皆さんに会えるのを楽しみにしていました。仲良く楽しく交流したい」と歓迎し、ウルチン郡の児童代表は、「これからも御前崎市と交流が続き、厚い友情でお互いがもっと発展してほしい」とあいさつしました。ウルチン郡の小学生は、滞在中、御前崎灯台や原子力館などを見学しました。

ウルチン郡ってどんなまち？

韓国南東部、慶尚北道(けいしょうほくどう)の北東端に位置する人口約6万5千人のまちです。海岸沿いに位置しており、原子力発電所が立地しています。

主産業は農業・漁業・観光で、特産物には、ウルチンガニ(ズワイガニ)や松茸、スイカなどがあります。観光資源には、温泉や海水浴場があり、毎年2月にカニ祭り、10月に松茸祭りが開催されます。ウルチン郡は、御前崎市と共通点が多い都市です。

